

2023年5月1日
SCSK九州株式会社

従業員のメンタルヘルスクアを支援するサービス「.enhanc」の販売開始 ～従業員の気持ちの変化を素早くキャッチ～

SCSK九州株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役 社長:古川 成人)は、従業員のメンタルヘルスクアを支援するサービス「.enhanc(ドットエンハンス)」(以下、本サービス)を2023年5月より提供開始しました。本サービスは「心理的安全性の高い職場作り」を目指し、従業員自身が気持ちやストレス度合いを把握し対処する「セルフケア」と、管理者が従業員の気持ちや悩みに寄り添う「ラインケア」の両面からメンタルヘルスクアを支援します。



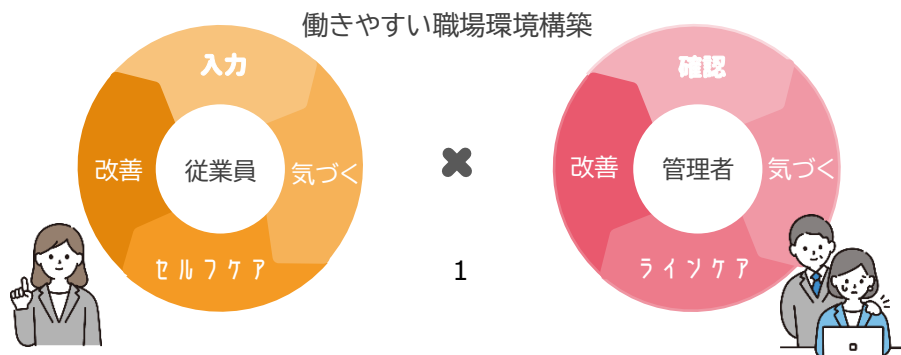
1. 背景

近年、ストレス社会といわれる中で従業員のメンタルヘルスは企業経営において重要な課題となっています。厚生労働省の「労働安全衛生調査(令和3年)」では、従業員の2人に1人が強いストレスを感じているという調査結果も出ています。また、内閣府の調べによるとメンタル不調者1名あたりの企業負担額は422万円とも言われ、従業員だけでなく企業にとっても影響が少ないとは言えません。

さらに新型コロナウイルスの感染拡大を契機に、テレワーク勤務が急激に進んだことで、管理者が従業員の状況を把握することが難しくなっており、従業員ひとりひとりのケアのみならず、管理者によるケアも重要となりました。そこで、従業員が自身のメンタル状態を把握する機会の創出と、管理者が従業員をケアする負担を軽くし、働きやすい職場環境作りをサポートしたく、サービスの開発に至りました。

2. サービス概要

本サービスは従業員が勤務開始・終了前に自分の体調や気持ち(例.元気、普通、不安、落ち込んだ)などの情報を入力することで、従業員のコンディション、従業員間のコミュニケーションを可視化します。従業員ひとりひとりの「入力」と管理者の「確認」をトリガーに「気づく」→「ケアする」→「改善する」を繰り返していくことでメンタル不調の未然予防と働きやすい職場環境づくりをサポートします。



① 気づく

従業員は日々の簡単入力によって自身の状態に気づけ、セルフケアのきっかけを得ることができます。管理者は従業員のコンディションの悪化やコミュニケーション不足を知ることができ、ラインケアのきっかけを得ることができます。



② ケアする

プロフィール機能の活用で従業員の趣味趣向を把握でき、従業員に合った接し方ができるようになります。業務報告時に記載できるコメントに「いいね」で反応でき、簡易版双方向コミュニケーションを実現。会話のきっかけにしてもらうことで従業員が相談しやすい職場作りをサポートします。



③ 改善する

職場アンケート機能を活用することで、従業員が感じている職場の状況を定量的に把握できます。また、自由記入欄から従業員の職場への思いを記入してもらい改善することで働きやすい職場作りをサポートします。

詳細は以下 URL よりご確認できます。

<https://www.scsk-kyushu.co.jp/service/enhanc.html>

3. 価格

1ユーザあたり、月額500円（契約は 50 ユーザ単位となります）

また、最長2ヶ月間の無料試用期間を設けております。詳細については、以下問い合わせ先までご連絡ください。

SCSK九州株式会社について

SCSK九州株式会社は、1977 年に事業を開始し、九州地区のお客様に「組み込み開発事業」「ビジネスシステム開発事業」「システム運用事業」「インフラマネジメント事業」を中心とした IT サービスを提供しております。近年は、「AI」や「IoT」を活用し、業務システムを構築しており、お客様にプラス ONE の価値を提供できる会社です。

<https://www.scsk-kyushu.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

SCSK九州株式会社

エンジニアリング事業本部

.enhanc プロジェクト 富室

E-mail: support.enhanc@scsk-kyushu.co.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。